

美しい森林づくりのための行動宣言

森林は、私たちのくらしの礎です。

それは今も昔も、未来も変わりません。森林は、水をかん養します。生活に必要な基礎素材を持続的に生産します。心身を癒してくれます。伝統文化を育んできました。ふるさとの風景をつくります。多様な生き物たちのすみかです。二酸化炭素の吸収源として、地球温暖化防止の役割もクローズアップされてきました。

緑の多様な働きのすべてを市場価値で計ることはできませんが、私たちが生きていくうえで欠かすことのできない人類共有の財産です。

しかし、その緑が活力を失いかけています。

先人たちの努力により、今も国土の7割近くが森林に覆われていますが、木々の手入れ不足が目立ってきました。山村の人口が減り、森林の働き手も足りません。せっかく育てた木材も使われずに放置されています。里山の野生動物にも異変が起っています。

どうしたら、美しい森林を再生できるのでしょうか。

みんなで知恵を出し、行動を開始しなければなりません。森林づくりに励む人々に、元気を取り戻してもらいましょう。都市住民・企業も森林に目を向けましょう。生活に木を取り込み、森林のくらしを見直しましょう。豊かな森林の恵みを引き出し、科学技術と自然が共存する新たな文化とライフスタイルを築くために、「伝えよう木の文化、残したい美しい森」を合言葉に次のような行動に取り組みたいと思います。

- 1 幅広い国民の参加を得ながら多様で活力のある森林づくりを進めます。
- 2 科学技術を生かした新たな利用開発を行うなど国産材の活用に取り組みます。
- 3 快適で、環境にもやさしい「木のあるくらし」「国産材を使うくらし」を広げていきます。
- 4 都市と山村の交流・協力を努めます。
- 5 森林づくりを進める地域と人々を励ますボランティア活動を促していきます。
- 6 多様な生物の保全と次代を担う青少年の環境教育に力を注ぎます。

平成19年6月1日